

令和6年12月14日

[令和6年度 県立上溝高等学校 第2回(12月)学校説明会]

神奈川県立上溝高等学校
校長 内田 勝久

学校長あいさつ

- ご参加の皆さま、おはようございます。上溝高等学校 校長の内田でございます。
本日は、第2回学校説明会にご参加いただき、ありがとうございます。
今日は、350組 700名の方に申込みいただきました。
- まず、校長よりあいさついたします。会議室からの映像(ライブ映像)です。
- 令和7年度の募集定員は、239人、6クラスとなります。
- 学校の概要等につきましては、お手元に配付いたしました「令和6年度 学校案内」をご覧ください。
(学校案内のパンフレットを見せながら)
・全日制、普通科、学年制、3学期制の学校です。
・授業は、1コマ55分。午前に3コマ、午後に3コマとなっています。
- 校長として、生徒は「宝物」、職員(先生方)は「県の大切な人財」と意識し、学校経営をしています。
- ①「宝物」である生徒へは、「さん」付けで呼んでほしい、ということ。
呼び捨てではない、ということです。
男性、女性を意識せず、すべて「さん」で呼びます。
そうは、いっても依然として呼び捨てにする場面もありますが、すこしずつ改善しています。
人権を尊重する、人権の意識を高める面からも、人を呼び捨てにすることは、いけないと考えます。
- ②職員(先生方)も、大切な「人財」だということ。
上溝高校には、すばらしい先生方が揃っています。
そして「わかりやすい授業」をしてくださいということもお願いしていますし、それが日々の教育活動で実践されています。年に2回、管理職が授業観察をしています。よくわかります。
また、授業等で生徒を「誉めてほしい。」ということも、お願いし、実践されています。
人は、誉められることで、成長します。自信がきます。
三年間の高校生活で、自己有用感・肯定感を伸ばしたい。
自信をつけさせて、希望する進路先につなげ、卒業させたい。
- 今日、実際にご覧いただけます。学校施設面について紹介させていただきます。
- ❖教室は、
- ・すっきりと天井に埋め込まれた、換気扇と空調機器。
 - ・上下に可動する、方眼のマス目がはいた見やすい黒板。蛍光チョーク。
 - ・全教室に備え付けのプロジェクターとスクリーン。
 - ・「生徒一人一台端末」を使用しての授業が円滑に進められるようなWi-Fi環境。
生徒一人一台端末を使用する場面も増えています。
- ❖体育館は、すでに耐震、補強工事が済んでいます。床はとてもきれいです。
- ・照明はすべてLEDになる工事を今月中に行います。
 - ・武道場、グラウンドの照明もすべてLED照明に変わります。

❖ 食堂に空調設備が入ります。

❖ 生徒が登下校時に主に使用する「通用門」が1月に新しくなります。

○ 毎年のことですが、入学したあとで

- ・ 朝、起きられない。学校に行きたくない。
- ・ 何のために高校に通うのかわからなくなった。
- ・ 他の学校にしてあげればよかった。等の理由で、進路変更をする生徒がいます。

生徒、保護者、学校にとっても辛いことです。

進路先を選ぶことは、とても大切です。家で、そして担任の先生ともよく相談して受検する学校を決めてほしい。

もう一度言います。本校は、全日制、普通科、3学期制の学校です。

高等学校の課程には、全日制、定時制、通信制があります。

- ・ 定時制には、夕方から始まる夜間の定時制以外、相模向陽館高等学校のような午前から始まる定時制、昼から始まる定時制もあります。
- ・ 通信制には、毎日通学する全日制や定時制とは違い、スクーリングといって学校やその中でのコース等によって必要に応じて通学する形をとる、基本的には自宅での学習となります。

ご自身に合った学びのスタイルに沿った学校選びをしてほしいです。

○ 結びになりますが、**上溝高校に入学してよかった。3年後に、卒業してよかった、と**思っていただけ**るよう、これからも学校の魅力を高めてまいります。**そして、皆さま方の入学をお待ちしています。今日は、オンラインで進めますが、このあと、生徒や職員が登場します。終了したのち、何か質問等がございましたら、遠慮なくお尋ねください。よろしく申し上げます。

以上で、校長あいさつとします。

以 上